

平成25年度新居浜市立図書館協議会 記録

1. 日時：平成26年3月11日（火）15時30分～16時30分
2. 場所：新居浜市立別子銅山記念図書館 多目的ホール
3. 出席委員：秦委員、日野委員、畑山委員、中本委員、  
内田委員、渡辺委員、田宮委員
4. 欠席委員：真鍋委員、山崎委員、伊藤委員、野間委員
5. 事務局：坂本館長、高科副館長、和田副館長、杉田係長
6. 傍聴者：0名
7. 会議概要

(1) 平成25年度事業報告について

(和田副館長) 平成25年度事業報告説明  
別紙資料により説明

(2) 平成26年度事業予定について

(和田副館長) 平成26年度事業予定説明  
別紙資料により説明

(渡部委員)

平成26年度も健康講座を実施するのでしょうか。

(和田副館長)

平成26年度事業予定の説明は新たに実施する特徴的なイベント・行事を中心に説明しましたが、平成25年度に実施した「健康講座」、「別子銅山を読む」の講座、「夏の夜のちょっところわいお話し会」「ブックスタート」など引き続き実施します。

(3) 新図書館システムについて

(杉田係長) 別紙資料及びプロジェクターを使用し図書館のホームページを写

## しながら説明

(田宮委員)

孫をよく図書館へ連れてきますが、検索システムがとても良くなっており、孫は喜んでます。

(秦委員)

検索がとても速くなりました。

(内田委員)

予約がしやすくなりました。特に在架の本も予約できるようになり助かっています。また、県内の他の図書館にあるかどうか調べられ、とても便利です。2週間休館していたので、開館が待遠しかったけれど、待ったかいがありました。

(秦委員)

図書館内にある検索と自宅のパソコンからできる検索は同じですか。

(高科副館長)

基本は同じです。

(田宮委員)

館内端末で検索しプリントアウトしたものをカウンターに持っていくと、とても親切に探してくださってありがたいです。

(秦委員)

冒険検索はとてもおもしろいシステムだと思います。

## (4) 質疑応答・情報交換

(田宮委員)

公募の委員としてあまり活動できていない。私個人として、図書館の行事にいろいろ参加、お手伝いできることがあるのではないかと考えます。図書館協議会の委員の役割とはどのようなものなのですか。

(和田副館長)

図書館協議会は年に1～2回実施していますが、図書館に関係する分野から委員になっていただき、この協議会をとおして図書館運営に関する様々な意見、提言をお聞きし、今後の図書館運営に生かしていきます。協議会の委員には図書館運営に関係する団体にも委員になっていただいております、それぞれの団体とも連携し、図書館行事等行っています。この協議会だけでなく、普段から図書館に関する意見、要望等ありましたらお聞かせいただけたらと思います。また、今後図書館で実施しているイベント、行事も委員に随時お知らせしてまいりたいと思います。

(田宮委員)

子供の本は新しく購入しているようですが、人気のある高齢者向けの小説、文庫本は古い本が多く、新しい本は少ないように思えますがどうですか。

(高科副館長)

高齢者向けの本も購入していますが、利用者が多く貸出中になっている本が多くあります。希望の本がありましたら、リクエストというサービスもありますので、窓口に言っていただければ、なるべくご希望にそえるようにしています。

(坂本館長)

図書館として高齢者向けの本も積極的に買っており、よく読まれる本はほとんど買ってあります。先ほどいいましたが、貸出中の本はリクエストをしていただけたらと思います。

(田宮委員)

ブックリサイクルはどのような内容の本が提供されますか。

(坂本館長)

内容的に現在にそぐわないものや、副本として4、5冊買ったものを、2冊を残して他をリサイクルに回したりしています。

(日野委員)

学校図書館支援員の活動にはとても助けられています。学校図書館の環境もよくなりました。来年度もぜひよろしくお願いします。

(秦委員)

学校図書館支援員が2名増員の6名となり、本当に助かっておりありがたい。来

年度も6名の体制ですか。

(坂本館長)

来年度も6名で、学習支援をメインに、教職員と一緒に授業や読書活動の支援をします。支援員が行くことができない学校については、図書館から司書が出前講座という形で支援したりしています。本当は1校に1人が理想的ではありますが、成果を検証しながら今後どうするか考えていきます。

(内田委員)

中学校支援としてはどのような本を推薦していますか。小学校と中学校とは内容もちがうと思いますが。

(坂本館長)

学校図書館支援は市内小学校を中心として支援しています。現在、子供から大人まで感動した本のアンケートを図書館で実施しているので、4月以降その結果を公表する予定にしていますので、参考にして欲しい。

(内田委員)

私は現在高専の非常勤講師をしており、生徒に図書館についてのアンケートをとったところ、まだ認知度が低いので図書館を利用するよう啓発しています。

(日野委員)

小学校の話ですが、子供たちは、絵からはいるなど簡単に読める本が、読むきっかけになっていると思います。

(秦委員)

子供たちに興味をもたすために、最近、電子書籍の話もよく聞きますが、新居浜の図書館ではどう考えていますか。

(高科副館長)

県内では、今治図書館が電子書籍の貸し出しをしています。著作権の関係で、子供たちの興味がある本の電子書籍はほとんどないのが現状です。昔の名作が中心になっています。

(秦委員)

今年の2月ごろアンネの日記が東京の図書館で破られていたというニュースを

聞きましたが、新居浜市の図書館では被害はありませんでしたか。

(高科副館長)

アンネフランク関係の本は約50冊ありますが、新居浜市の図書館では被害はありませんでした。